

インターミディエーター講座（全6回）

ー あいだが変わる、両側も変わる ー

ビジネスも、地域も、およそ人間の共同社会は「関係の網の目」のなかで成立しています。ですが、いま組織も、社会も、いたるところが切れ切れになっています。

だからこそ、その「あいだ」に立って、破壊され、毀損され、失われたリンクの数かずを修復、回復、再構築、再生する担い手が必要です。こうした「あいだの知」を担うひとを「**インターミディエーター（intermediator）**」といいます。誰かのう上か前に立とうとする“強いリーダー”ばかりを探し求める人にとっては、じつに見えにくいタイプの人びとです。

しかし新たな需要が生まれ、社会や歴史が動き出すプロセスには、「あいだ」を通して“小さな場所”に変化を起こす人たちが躍動してきました。その意味で、未来はつねに「あいだ」から生まれてきました。それぞれの領域がかかえる手詰まりを超え、新たな展開をめざす方々にお越しいただきたいと思っています。

「強いリーダー待望論」を超えて。

プログラム 各回 19:00 ～ 20:30

- 7/9 第1回 「インターミディエーター」とは
- 8/6 第2回 マインドセット（1）
3焦点思考（Trifocal Thinking）
- 9/10 第3回 マインドセット（2）
多様性・複雑性許容と対話能力
- 10/8 第4回 マインドセット（3）
エンゲージメント能力と4つの‘active’
- 11/5 第5回 マインドセット（4）
エンパシー能力とエンパワリング能力
- 12/10 第6回 マインドセット（5）
物語り能力（Story-telling Capability）

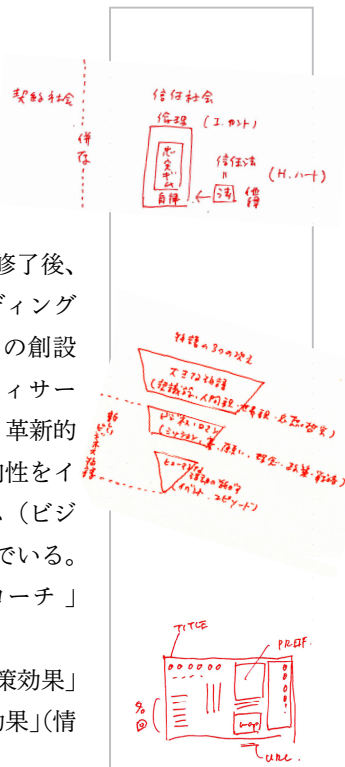
● 講師
設楽 剛（Tsuyoshi Shidara, Ph.D.）
設楽剛事務所 代表
慶應義塾大学 博士〔政策・メディア〕
慶應義塾大学 SFC 研究所 上席所員

- 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科修了後、シンクタンクに所属し、コーポレート・ブランディングに携わる。2000 年、ハンゲームジャパン（株）の創設メンバー。初代チーフ・マーケティング・オフィサー（CMO）兼 副社長を経て、設楽剛事務所を設立。革新的経営者のアドバイザー。今後の大きな展望と方向性をイメージできるよう、新たなビジネス・パラダイム（ビジネスの見方・考え方）の導入・形成に取り組んでいる。対話的に未来構想を描く「ナラティブ・アプローチ」を重視。
- 論文（査読付）に、「物語ブランディングの政策効果」（政策情報学会）、「ブランディングにおける物語効果」（情報文化学会）。
- 公式サイト：archipelagos.jp



会場 公益財団法人 国際文化会館
〒106-0032 東京都港区六本木 5-11-16
電話： 03 - 3470 - 4611 URL： i-house.or.jp

● 申込み： ウェブよりお申し込みください。
archipelagos.jp/intermediator.html



もはや革新的物語を語るだけでは、不十分です。
あらゆる物語の革新を、物語をもって革新を。